



●令和4年7月（通算第115号）

ツバキ・サザンカ等の樹木に発生する **チャドクガ** の体毛（毒針毛）に刺される（触れる）と、強い痒みを伴う皮膚炎や発熱を引き起こします。

発行：
公益財団法人東京しごと財団
（東京都シルバー人材センター連

チャドクガ に注意しましょう

除草、植木の作業中に刺されやすいと言われていますが、街中の植込みの樹木の葉裏などにも潜んでいるため、**屋外清掃や建物管理**の作業でも十分な注意が必要です。



- ・最も注意が必要なのは、幼虫（毛虫）の時期
 - 1枚の葉の上に、集団できれいに整列している
 - 淡い黄色の体、背中に黒い斑点、白い体毛をもつ
 - 0.1mmほどの小さく細かい体毛（毒針）で体全体を覆われている
 - 年に2回、5～6月と8～9月に、卵から幼虫（毛虫）に孵化する

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
卵												
幼虫（毛虫）												
成虫（ガ）												

- 体毛は軽いため風に乗って周辺に飛散するため、気づかぬうちに触れて、発症することもある
- 卵(塊)～孵化～幼虫(毛虫)～サナギ～成虫まで、どの段階でも毒針毛を持っている（付着している）
- 脱皮後の抜け殻にも体毛が残っており、毒性はほぼ変わらず、飛散しやすいため、特に注意が必要

★作業中に見つけたら スプレーのりで固めるのが、飛散防止に効果的★
（チャドクガスプレーよりも安価に入手可能）



- ・もし、刺されたら（触れてしまったら）
 - ①ガムテープなどの粘着テープでそっと押さえて、毒針毛を取り除く
（素手で毛をとらない → 身体の他の部分にも症状が移ってしまう）
 - ②強い流水やシャワーで上からしっかりと洗い流す
（痒みがあっても掻いたりこすったりしない → 症状が広がってしまう）
 - ③衣類についた場合は、50℃以上のお湯で洗い、洗濯したあとスチームアイロンをかける
（洗濯機で洗わない → 他の衣類に毛が移ってしまう）